

令和3年1月21日
統計委員会担当室

国内家計最終消費支出の統合比率等に関する検討

1. 目的

- 国内家計最終消費支出に係る統合比率等の検証

2. スケジュール・進め方

1月21日～ 2月3日 (第5回QETF)	(1) これまでの検討経緯(① $\alpha+\beta=1$ の適否を巡る審議、②QE改善に向けた取組)の確認<事務局> (2) 現行推計方法の説明<内閣府>
1月21日	(3) 前回SNA部会指摘への対応(①外れ値<2009年頃>除く、② $\beta=1$ について)<内閣府>
1月21-2月1日	(4) TF構成員からの意見・質問、内閣府からの回答
2月3日	(5) 座長取りまとめ ※ 第25回部会(書面審議、2月4日～)に報告
6月頃 (第7回QETF)	(6) 座長取りまとめを踏まえた審議
9月頃 (第8回QETF)	(7) <u>年次推計(12月公表)以降の統合比率の方針取りまとめ</u> (8) 中期課題の整理

注:第6回QETFは4月頃に開催予定。

3. その他

- (7)では次回年次推計における $\alpha \neq 0$ の適否について一定の結論を得る。
- それ以外の中期課題については(8)において整理した上で、第IV期基本計画審議(令和4年度)の中で検討する。
- なお、上記は現時点における想定であり、審議内容によっては、今後、変更があり得るものである。